

# オレンジ・パープルリボンキャンペーン

## 児童虐待防止推進月間

### 女性に対する暴力をなくす運動期間

11月は児童虐待防止推進月間、11月12～25日は女性に対する暴力をなくす運動期間です。子どもへの虐待、女性に対する暴力は、心身に重大な影響を与え、著しく人権を侵害する行為です。このような行為は決して許さないようにしましょう。

市では期間中、子どもへの虐待を防止する運動のシンボルマーク「オレンジリボン」と、女性に対する暴力根絶運動の国際的なシンボルマーク「パープルリボン」を並べ、一体で啓発活動を行います。

主な内容は次のとおり。  
**▼テープストーリー展示**  
 11月1～25日、市役所本館1階で、シンボルマークのタペストリーを展示(24日まで、午後6～9時、ライトアップ実施)。  
**▼パネル展示**  
 11月1～25日、市役所本館1階で、啓発パネルを展示。

子どもが自分で助けを求めるのは難しいことです。身近な子どもの様子がおかしいと思ったときは、ためらわずに連絡してください。また、暴力を受けた女性は、一人で悩まずに相談してください。連絡や相談した方の秘密は守られます。

問合せ子ども家庭課 ☎228・7331 FAX228・8341  
 か男女共同参画推進課 ☎228・7408 FAX228・8070(へ)

## 市長の「ふれあいトーク」を開催

### ～伝統産業を未来へ～

9月30日、竹山市長は「伝統産業を未来へをテーマに、「堺刃物職人養成道場」の修了者とその受け入れ先の事業所の皆さんと意見交換をしました。



同道場は、堺刃物物の需要の高まりを受け、刃物製造の技術継承者を育成し、雇用へつなげるために、昨年10月に開講しました。

主な発言は次のとおり。  
**▼修了者の皆さん**  
 奥上祐介さん「自分1人が

刃物を作るだけでは産業として残らないので、組合や他の職人と協力して堺刃物を盛り上げたいです。▼佐々木順経さん「実技研修では、頭では分かっても体が付いてこないなど難しさを感じました。これからは日々精進したいです。▼井上亜紀さん「次の世代に引き継げるよう、自分が教えられる技術を身につけたいです。▼金岡稜さん「ものづくりの難しさや厳しさを実感する一方で、やりがいを感じます。▼木村達登さん「堺で生まれ育ったので、堺ならではの仕事を就きたいと思っています。▼清水将矢さん「ものづくりの修行は厳しいというイメージがありましたが、優しく教えていただき、新しいことにも挑戦させてもらっています。

す。▼水上剛至さん「技術の習得に集中できる環境が整っていることに感謝しています。▼山田裕一郎さん「自分からできないことを親方や先輩に聞きながら、コツをつかんでいくのが面白くて、やりがいを感じます。

**▼事業所の皆さん**  
 ▼東聡さん「職人の高齢化のため、将来を見据えて研修生を受け入れました。▼田中義一さん「職人が1人や2人居るだけでは駄目で、多くの人が協力して、堺刃物の産業形態を残していく必要があります。▼朝倉信輔さん「将来にわたって、良いパートナーになってもらいたいです。▼笠原次さん「ぜひ、かこの業界に入ってもらえたいです。▼山脇良康さん「堺打

刃物は世界的に追い風ですが、この8人が更に大きな力になり、発展する機会を得られたと思います。

これらの発言を聞き、竹山市長は実技研修を見て、皆さんにしっかりと後を継いでもらえたいと確信しました。「平成25年度のアメリカ向け輸出は平成21年度に比べて約15倍で、堺刃物は今、世界から注目されています。▼刃物職人の道を歩まれることと、堺刃物が隆盛することともに、皆さん自身に、匠の技を持った名人になっていただきたいです。▼伝統産業は市民の誇りです。ぜひ誇りを共有していただき、ともに堺の伝統産業を盛り上げていきたいです」と述べました。

問合せ市市政情報課 ☎228・7475 FAX228・7444(へ)

女性への暴力に関する相談窓口	子どもへの虐待に関する相談窓口
配偶者暴力相談支援センター 月～金曜日、9:00～17:30 ☎228-3943	子ども相談所 月～金曜日、9:00～17:30 ☎245-9197 FAX241-0088
区役所女性相談(配偶者からの暴力の相談など) 月～金曜日、9:00～17:30 (女性相談員による相談 堺・中・東・西・北・美原区は、9:00～16:00、南区は、10:00～17:00)	堺市子ども虐待ダイヤル ※ 毎日、24時間対応。 ☎241-0066
夜間・休日DV電話相談 ※ 配偶者暴力相談支援センター開設時間以外。 ☎280-2526	区役所子育て支援課 月～金曜日、9:00～17:30 電話・FAX番号は7ページ参照
DV相談ナビ(内閣府) ※ 近くの相談窓口に自動転送します。 ☎0570-0-55210	児童相談所全国共通ダイヤル ※ 近くの児童相談所に自動転送します。毎日、24時間対応。 ☎189(いちほやく)
性犯罪被害相談(大阪府警察本部ウーマンライン) 女性警察官が受け付けます。 月～金曜日、9:00～20:00(土・日曜日、祝日と上記時間以外は留守番電話で対応) ☎06-6941-0110	子どもの虐待ホットライン 児童虐待防止協会の電話相談。 月～金曜日、11:00～17:00(11月1～5日は20:00まで) ☎0570-070-810
女性の人間関係(法務省) 月～金曜日、8:30～17:15(11月14～18日は19:00まで、11月19・20日は10:00～17:00) ☎0570-070-810	☎206-6762-0088

※印を付したものは、休日・祭日は休み(※印を除く)。

## 国民健康保険

# 平成27年度の決算状況

### 現年分収納率は6年連続上昇

平成27年度の国民健康保険の決算がまとまりました。医療費を中心とした歳入1157億円に対し、保険料や国などからの歳入は1159億円、約2億円の増収を確保しました。

なお、現年分収納率はコールセンターによる自主的納付の励みや区役所窓口での納付指導などにより、一時的に困難となつた場合、窓口で支払いに関する納付

どの収納対策強化により、6年連続の上昇。政令指定都市平均を大きく上回る93・36%となりました(表参照)。

平成18年度末に最大約134億円あった未収金は約69億円まで減少しました。

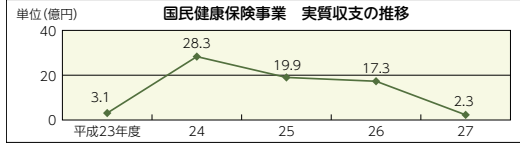
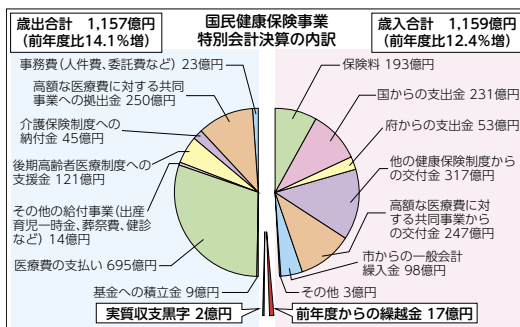
**保険料収納対策の主な実績**  
 ▼国保コールセンターによる早期納付案内、延べ約6万2000件の納付案内電話を実施し、約1億2500万円の収納を確保しました。▼休日窓口の開設、休日日窓口を6日間開設しました。▼調査徴収非常勤職員による戸別訪問、保険料を滞納している世帯延べ約8万2000件の戸別訪問を実施し、約2億5400万円の収納を確保しました。▼納付相談の実施、災害や事業不振、病気などのさまざまな事情で、保険料の支払いが一時的に困難となつた場合、窓口で支払いに関する納付

問合せ市国民健康保険課 ☎228・7522 FAX222・1445

相談を実施しています。▼短期被保険者証の発行、滞納者との接触の機会を確保するため、通常より有効期限の短い短期被保険者証を発行しています。平成27年度末現在、8780世帯に交付。▼資格証明書の発行、特別な事情がなく保険料を滞納している場合は、被保険者証を回収し、窓口負担が10割の「資格証明書」を発行しています。平成27年度末現在、6088世帯に交付。▼滞納処分の実施、約2億7500万円の滞納処分を実施しました。

**区役所での電話受付案内を委託**  
 堺・中・東・西・南・北の区役所保険年金課で、市民サービスの向上と業務効率化のため、電話受付案内を委託しています。

問合せ市国民健康保険課 ☎228・7522 FAX222・1445



**政令指定都市や府内市町村との比較**

被保険者1人当たり保険料	金額(円)	対前年比	堺市の順位
堺市	88,613	-3,453円	(平成27年度) (平成26年度)
政令指定都市平均	92,663	-2,953円	14位
大阪府平均	88,528	-1,476円	26位

収納率	割合(%)	対前年比	堺市の順位
堺市	93.36	+0.55	(平成27年度) (平成26年度)
政令指定都市平均	91.82	+0.71	6位
大阪府平均	90.35	+0.96	12位

被保険者1人当たり医療費	金額(円)	対前年比	堺市の順位
堺市	378,140	+15,256円	(平成27年度) (平成26年度)
政令指定都市平均	349,460	+15,481円	4位
大阪府平均	363,923	+16,504円	16位

(注)平成27年度決算時点比較。「堺市の順位」は、数値の一番大きい市町村を1位として順位付けしています。大阪府は43市町村、政令指定都市は20市。